

災害アーカイブデータベースシステム

API 仕様書

Ver.1.5.0
2016/03/25

国立研究開発法人 防災科学技術研究所

改訂履歴

訂番	日付	頁	変更内容	作成	承認
1.0.0	2014/02/28	-	新規作成	-	-
1.1.0	2014/11/07	表紙	タイトルを修正 修正前：東日本大震災アーカイブデータベースシステム 修正後：災害アーカイブデータベースシステム	武藤	佐藤 (辰)
		改訂履歴	改訂履歴を追加		
		1	概要 ・ API によって取得できるコンテンツの範囲に、限定公開を追加。 ・ 限定公開コンテンツでは値出力を行わない対象を明記。		
		4 7 9 12 14	限定公開コンテンツ追加対応 ・ 識別用として「公開レベル」を、コンテンツ検索を行う API（検索 API、詳細 API、シリーズ API、ハーベスト API）に追加。 ・ 限定公開コンテンツでは値出力を行わない項目については【限定×】と明記。		
		7-10	詳細 A P I の出力項目の追加対応 ・ 出力項目とデータベースの取得カラムがわかる資料を別紙参照で追加。 ・ 出力項目を追加		
		3 4 8 12 14	3 1 1 震災特有項目の削除 ・ 検索 API 入力：quakeFlag 地震の後(true/false) 出力：QuakeFlag 震災前後(true:前/false:後) ・ 詳細 API、シリーズ API、ハーベスト API 出力：QuakeFlag 震災前後		
		3	動作していない入力値（フリーキーワード辞書）を削除		
		4 8 12 14	動作していない出力値（youtube 連携）について、【未実装のため値出力されません】と明記		
		4 8 12 14	文言誤り訂正 ・ コンテンツ事態⇒コンテンツ自体 ・ Adress⇒Address		
1.2.0	2015/05/22	3 4 7 12 14	災害情報の追加 ・ 検索 API の入力パラメータに以下を追加 disasterFlag 災害前後 ・ 検索 API、詳細情報 API、シリーズ API、ハーベスト API、地図情報 API の出力に以下を追加	武藤	佐藤 (辰)

		16	disaster 災害名称		
1.4.0	2015/07/15	-	パッケージングに伴い版数を更新	武藤	佐藤 (辰)
1.5.0	2016/03/25	-	パッケージングに伴い版数を更新	武藤	佐藤 (辰)

内容

概要	1
1. 検索 API	2
概要.....	2
URL	2
入力.....	2
出力.....	4
2. タグ API	5
概要.....	5
URL	5
出力.....	5
3. コンテンツホルダーAPI	6
概要.....	6
URL	6
出力.....	6
4. 詳細情報 API	7
概要.....	7
URL	7
出力.....	7
5. シリーズ API	11
概要.....	11
URL	11
出力.....	11
6. ハーベスト API	13
概要.....	13
URL	13
入力.....	13
出力.....	14
7. 地図情報 API（準備中）	15
概要.....	15
URL	15
入力.....	15

概要

災害アーカイブデータベースシステムに登録されたコンテンツを検索し、検索結果のコンテンツの詳細情報を取得する API を定義する。

以下のような API を備える。

- 検索 API
- タグ API
- コンテンツホルダーAPI
- 詳細情報 API
- シリーズ API
- ハーベスト API
- 地図情報 API (WMS, WFS)

全ての API の入力・出力は UTF-8 である。また入力は URL エンコードされなければならない。出力は<>’ ” を HTML エンコードする。

API によって取得できるコンテンツは、コンテンツホルダーの状態が一般公開であり、コンテンツが一般公開および限定公開、作業完了、承認済みのものに限る。

ただし以下の情報については、限定公開コンテンツでは、値出力を行わない（json 形式では null、xml 形式では空要素）。対象項目は、出力項目表中に【限定×】と記す。

- ・視聴に運営主体管理者の許可が必要となる（画面で非表示にしている）コンテンツ自体への参照情報
- ・証言者情報（証言者の生年月日、住所、職業等が含まれるため）

1. 検索 API

概要

コンテンツの時期や場所、タグなどを指定して検索を行い、該当するコンテンツ一覧を取得する。

URL

災害アーカイブデータベースシステムの URL が

<http://marugoto.domain/marugoto/> であるとき、API は、以下の URL に POST 又は GET メソッドによりアクセスする。

- a. 結果を JSON/JSONP により取得する場合

<http://marugoto.domain/marugoto/API/search/json>

ただし、JSONP による場合は、入力にパラメータ名” callback” としてコールバック関数名を指定する

- b. 結果を XML により取得する場合

<http://marugoto.domain/marugoto/API/search/xml>

入力

入力はいずれも省略可能である。

省略するときは特記する場合を除き絞り込み条件に使わない。

例：addressKen の入力を省略した場合、住所の県がいかなる値のレコードもヒットする。

addressKen	住所の県
addressSikucyoson	住所の市区町村
addressCyoaza	住所の字部分
addressBanchi	住所の番地以降
fileType1	写真を検索対象とするか(true/false)
fileType2	動画を検索対象とするか(true/false)
fileType3	音声を検索対象とするか(true/false)

fileType4	文書を検索対象とするか(true/false)
fileType5	地図を検索対象とするか(true/false)
fileType6	手記・証言を検索対象とするか(true/false)
freewordData	フリーワードで検索する場合の文字列
tags	タグの ID のリストを” ¥, ” 区切りで
holderid	コンテンツホルダーの ID
landmark	付近の目標物
latMax	緯度の最大値
latMin	緯度の最小値
lonMax	経度の最大値
lonMin	経度の最小値
disasterFlag	災害前後(0:災害前, 1:災害後, null:災害前後不明をカンマ区切りで指定)
contentYear1	コンテンツ取得年の最小
contentYear2	コンテンツ取得年の最大
contentMonth1	コンテンツ取得月の最小(contentYear1 指定時必須)
contentMonth2	コンテンツ取得月の最大(contentYear2 指定時必須)
contentDay1	コンテンツ取得日の最小(contentYear1 指定時必須)
contentDay2	コンテンツ取得日の最大(contentYear2 指定時必須)
contentHour1	コンテンツ取得時の最小(contentYear1 指定時必須)
contentHour2	コンテンツ取得時の最大(contentYear2 指定時必須)
contentMin1	コンテンツ取得分の最小(contentYear1 指定時必須)
contentMin2	コンテンツ取得分の最大(contentYear2 指定時必須)
contentSec1	コンテンツ取得秒の最小(contentYear1 指定時必須)
contentSec2	コンテンツ取得秒の最大(contentYear2 指定時必須)
sortKey	並べ替えのキー registDate:登録日時(省略時) date:コンテンツの取得日時 address:住所 title:タイトル
sortOrder	0:昇順(省略時)/1:降順
start	結果取得時のオフセット(省略時 0)
limit	結果取得件数(省略時 1000、0 指定時無制限)

出力

totalcount	start および limit を除く入力にマッチするレコードの総数	
contents	以下のデータの配列	
	Identifier	識別子
	OpenLevel	公開レベル (1:限定公開、2:一般公開)
	Holderid	コンテンツホルダーの ID
	Holdername	コンテンツホルダーの名称
	Disaster	災害名称
	ContentType	コンテンツの種類 1:写真 2:動画 3: 音声 4:文書 5:地図 6:手記・証言
	Title	タイトル
	Description	概要
	Date	コンテンツの取得日時 YYYYMMDD HH:MM:SS 不明の箇所は-1
	Address	住所
	Copyright	著作者
	MapThumbnailUrl	地図の場合、サムネイル URL
	YtThumbnailurl【未実装のため値出力されません】	動画の場合、YouTube のサムネイル URL
	ThumbnailFilename	サムネイルのファイル名
	ThumbnailWidth	サムネイルの幅
	ThumbnailHeight	サムネイルの高さ
	RegistDate	登録日時 YYYYMMDD HH:MM:SS
	Latitude	緯度
	Longitude	経度
	UpdateDate	最終変更日時 YYYYMMDD HH:MM:SS

2. タグ API

概要

システム全体及び特定のコンテンツホルダーで定義されたタグの一覧を取得する。タグには2階層あり、検索に使用できるのはLevel2のタグのみである。

URL

災害アーカイブデータベースシステムのURLが

<http://marugoto.domain/marugoto/> であるとき、APIは、以下のURLにGETメソッドによりアクセスする。ただし、{holderid}はコンテンツホルダーIDであり、省略した場合はシステム共通タグのみを取得する。

- a. 結果をJSON/JSONPにより取得する場合

<http://marugoto.domain/marugoto/API/tag/json/{holderid}>

ただし、JSONPによる場合は、入力にパラメータ名”callback”としてコールバック関数名を指定する

- b. 結果をXMLにより取得する場合

<http://marugoto.domain/marugoto/API/tag/xml/{holderid}>

出力

GlobalTags	以下のデータの配列	
	ID	タグのID
	LEVEL	タグの階層 1 または 2
	PARENT	レベル2のタグについて、親タグのID
	TEXT	タグの文字列
LocalTags	以下のデータの配列	
	ID	タグのID
	LEVEL	タグの階層 1 または 2
	PARENT	レベル2のタグについて、親タグのID
	TEXT	タグの文字列

ただし、holderid を省略した場合は、LocalTags は長さ 0 の配列となる。

3. コンテンツホルダーAPI

概要

コンテンツホルダーの一覧を取得する。

URL

災害アーカイブデータベースシステムの URL が

<http://marugoto.domain/marugoto/> であるとき、API は、以下の URL に GET メソッドによりアクセスする。

- c. 結果を JSON/JSONP により取得する場合

http://marugoto.domain/marugoto/API/holder_/json

ただし、JSONP による場合は、入力にパラメータ名” callback” としてコールバック関数名を指定する

- d. 結果を XML により取得する場合

http://marugoto.domain/marugoto/API/holder_/xml

出力

Holders	以下のデータの配列	
	ID	コンテンツホルダーの ID
	Name	コンテンツホルダーの名称
	Address	代表的な活動地域

4. 詳細情報 API

概要

コンテンツの識別子を指定してそのコンテンツの詳細情報を取得する。

出力項目とデータベースの取得カラムの関連については、別紙「詳細情報 API データベースと項目の関連表」を参照のこと。

URL

災害アーカイブデータベースシステムの URL が

<http://marugoto.domain.marugoto/> であり、識別子が {identifier} であるとき、API は、以下の URL に GET メソッドによりアクセスする。

- a. 結果を JSON/JSONP により取得する場合

<http://marugoto.domain.marugoto/API/detail/json/{identifier}>

ただし、JSONP による場合は、入力にパラメータ名 "callback" としてコールバック関数名を指定する

- b. 結果を XML により取得する場合

<http://marugoto.domain.marugoto/API/detail/xml/{identifier}>

出力

Id	コンテンツ ID
Identifier	識別子
OpenLevel	公開レベル (1:限定公開、2:一般公開)
OpenLevelNotice	OpenLevel が 1 の場合の非公開理由
Holderid	運営主体の識別子
Holdername	運営主体の名称
Disaster	災害名称
EditFlag	編集フラグ
AcknowledgeFlag	承認フラグ
ContentType	コンテンツの種類 (1:写真 2:動画 3:音声 4:文書 5:地図 6:手記・証言)

Title	タイトル	
Description	概要	
Title2	著作者・提供者によるタイトル	
Title2Flag	著作者・提供者によるタイトルの検索・表示フラグ	
Description2	著作者・提供者による説明	
Register2	Title2, Description2 の記入者	
Date	コンテンツの取得日時	
Addresses	住所 以下のデータの配列	
	Id	アドレスの Id
	Address	コンテンツの取得場所
Latitude	緯度	
Longitude	経度	
Landmark	ランドマーク	
CameraAddress	コンテンツの撮影場所	
CameraLatitude	撮影場所の緯度	
CameraLongitude	撮影場所の経度	
CameraLandmark	撮影場所のランドマーク	
ExifDateFlag	EXIF 日時フラグ	
ExifXyFlag	EXIF 座標フラグ	
Copyright	著作者	
CopyrightOpenFlag	著作者公開フラグ	
Copyright	著作権の処理状況	
CopyrightRemarks	著作権処理状況が「処理不要」の場合の理由	
Imageright	肖像権の処理状況	
ImagerightRemarks	肖像権処理状況が「処理不要」の場合の理由	
Publisher	提供者	
PublisherOpenFlag	提供者公開フラグ	
PublisherRemarks	提供者備考	
Authority	出典	
TermsOfUse	利用制限	
Isbn	ISBN	
MapUrl	地図の場合、URL	
MapThumbnailUrl	地図の場合、サムネイル URL	

YtThumbnailurl【未実装のため値出力されません】	動画の場合、YouTube のサムネイル URL	
YtEmbeddedurl【未実装のため値出力されません】	動画の場合、YouTube の埋め込み URL	
NewFilename	コンテンツファイルの URL	
OldFilename	アップロード時のファイル名	
ThumbnailFilename	サムネイルファイルの URL	
ThumbnailWidth	サムネイルの幅	
ThumbnailHeight	サムネイルの高さ	
RegistDate	登録日時	
RegistUser	登録者	
UpdateDate	最終変更日時 YYYYMMDD HH:MM:SS	
UpdateUser	最終更新者	
Tags	タグ 以下のデータの配列	
	Id	タグの ID
	Text	タグの文字列
	Type	タグ種別
	HolderId	運営主体 ID
	Level	タグの階層レベル
	Parent	親タグの ID
	TagNo	タグ No
Speakers【限定×】	手記・証言の場合、証言者 以下のデータの配列	
	Name	氏名
	Age	年代
	Sex	性別
	Role	被災時の役割
	RoleNow	現在の役割
	Job	被災時の職業
	JobNow	現在の職業
	Address	被災時の住所
	AddressNow	現在の住所
	SpeakerOpenFlag	証言者公開フラグ
Series	シリーズ 以下のデータの配列	

	ID	シリーズの ID
--	----	----------

コンテンツ自体の取得は、以下の URL により行う。

<http://marugoto.domain/marugoto/contents/data/{識別子}>

5. シリーズ API

概要

コンテンツホルダーを指定して、そのシリーズ一覧を取得する。また、シリーズを指定してそこに属するコンテンツ一覧を取得する。

URL

災害アーカイブデータベースシステムの URL が

`http://marugoto.domain/marugoto/` であるとき、API は、以下の URL に GET メソッドによりアクセスする。ただし、`{holderid}` はコンテンツホルダーIDであり、`{seriesid}` はシリーズの ID である。

- a. シリーズ一覧を JSON/JSONP により取得する場合

<http://marugoto.domain/marugoto/API/series/list/json/{holderid}>

ただし、JSONP による場合は、入力にパラメータ名 "callback" としてコールバック関数名を指定する

- b. シリーズ一覧を XML により取得する場合

<http://marugoto.domain/marugoto/API/series/list/xml/{holderid}>

- c. コンテンツ一覧を JSON/JSONP により取得する場合

<http://marugoto.domain/marugoto/API/series/contents/json/{seriesid}>

ただし、JSONP による場合は、入力にパラメータ名 "callback" としてコールバック関数名を指定する

- d. コンテンツ一覧を XML により取得する場合

`http://marugoto.domain/marugoto//API/series/contents
/xml/{seriesid}`

出力

1. シリーズ一覧の出力

Series	以下のデータの配列	
	ID	シリーズ ID
	Type	種別（時系列/マルチアングル/イベント/その他）

	TypeOther	種別その他内容
	SeriesNameText	シリーズ名
	SeriesDescription	シリーズ説明

2. コンテンツ一覧の出力

Contents	以下のデータの配列	
	Identifier	識別子
	OpenLevel	公開レベル（1:限定公開、2:一般公開）
	Holderid	コンテンツホルダーの ID
	Holdername	コンテンツホルダーの名称
	Disaster	災害名称
	ContentType	コンテンツの種類 (1:写真 2:動画 3:音声 4:文書 5:地図 6:手記・証言)
	Title	タイトル
	Description	概要
	Date	コンテンツの取得日時
	Address	住所
	Copyright	著作権者
	MapThumbnailUrl	地図の場合、サムネイル URL
	YtThumbnailurl【未実装のため値出力されません】	動画の場合、YouTube のサムネイル URL
	ThumbnailFilename	サムネイルのファイル名
	ThumbnailWidth	サムネイルの幅
	ThumbnailHeight	サムネイルの高さ
	RgistDate	登録日時
	UpdateDate	最終変更日時 YYYYMMDD HH:MM:SS
	Latitude	緯度
	Longitude	経度

6. ハーベスト API

概要

コンテンツを一括して取得し、利用側システムに蓄積して使用するための API である。現在登録されているコンテンツの一覧と過去登録されていたが削除されたコンテンツの一覧を取得することができる。また、日時を指定してそれ以降に登録・編集・削除されたコンテンツの一覧を取得することができる。

URL

災害アーカイブデータベースシステムの URL が

`http://marugoto.domain/marugoto/` であるとき、API は、以下の URL に POST 又は GET メソッドによりアクセスする。

- a. コンテンツ一覧を JSON/JSONP により取得する場合

<http://marugoto.domain/marugoto/API/harvest/list/json>

ただし、JSONP による場合は、入力にパラメータ名 "callback" としてコールバック関数名を指定する

- b. コンテンツ一覧を XML により取得する場合

<http://marugoto.domain/marugoto/API/harvest/list/xml>

- c. 削除されたコンテンツ一覧を JSON/JSONP により取得する場合

<http://marugoto.domain/marugoto/API/harvest/deleted/json>

ただし、JSONP による場合は、入力にパラメータ名 "callback" としてコールバック関数名を指定する

- d. 削除されたコンテンツ一覧を XML により取得する場合

`http://marugoto.domain/marugoto/API/harvest/deleted/xml`

入力

holderid	対象とするコンテンツホルダの ID (省略時 指定なし)
date	更新日時が指定された日時以降のものを対象とする (省略時 指定なし)
start	結果取得時のオフセット (省略時 0)
limit	結果取得件数 (省略時 1000)

出力

1. 現在登録されているコンテンツ一覧の出力

totalcount	指定された holderid および date にマッチするレコードの総数	
contents	以下のデータの配列	
	Identifier	識別子
	OpenLevel	公開レベル（1:限定公開、2:一般公開）
	Holderid	コンテンツホルダーの ID
	Holdername	コンテンツホルダーの名称
	Disaster	災害名称
	ContentType	コンテンツの種類 1:写真 2:動画 3:音声 4:文書 5:地図 6:手記・証言
	Title	タイトル
	Description	概要
	Date	コンテンツの取得日時 YYYYMMDD HH:MM:SS 不明の箇所は-1
	Address	住所
	Copyright	著作者
	MapThumbnailUrl【限定×】	地図の場合、サムネイル URL
	YtThumbnailurl【未実装のため値出力されません】	動画の場合、YouTube のサムネイル URL
	ThumbnailFilename	サムネイルのファイル名
	ThumbnailWidth	サムネイルの幅
	ThumbnailHeight	サムネイルの高さ
	RgistDate	登録日時 YYYYMMDD HH:MM:SS
	Latitude【限定×】	緯度
	Longitude【限定×】	経度
	UpdateDate【限定×】	最終変更日時 YYYYMMDD HH:MM:SS

2. 削除されたコンテンツ一覧の出力

totalcount	指定された holderid および date にマッチするレコードの総数
deleted	以下のデータの配列

	Identifier	削除されたコンテンツの識別子
--	------------	----------------

7. 地図情報 API

概要

コンテンツの時期や場所、タグなどを指定して検索を行い、該当するコンテンツを地理データとして取得する。結果の取得は WMS および WFS による。検索条件を一切指定せず、登録されているコンテンツ全てを表示することも可能である。

WMS 1.1.1、1.3.0 および WFS 1.0.0、1.1.0、2.0.0 に準拠し、WMS の GetCapabilities、GetMap、GetFeatureInfo および WFS の GetCapabilities、GetFeature に対応する。WMS の GetMap リクエストおよび WFS の GetFeature リクエストにおいては、表示するコンテンツの絞り込みを行うために拡張されたパラメーターを使用することができる。詳細は「⑥地図 API 配信のための GeoServer セットアップマニュアル」を参照のこと。

URL

`http://marugoto.domain/marugoto/` であるとき、API は、以下の URL に GET メソッドによりアクセスする。

a. WMS

`http://marugoto.domain/marugoto_geo/wms`

ただし、JSONP による場合は、入力にパラメータ名 "callback" としてコールバック関数名を指定する

b. WFS

`http://marugoto.domain/marugoto_geo/wfs`

入力

WMS の GetMap リクエストおよび WFS の GetFeature リクエストの標準のパラメータに追加して、"viewparams" に検索条件を指定する。viewparams には、コロンで "検索パラメータ名:値" のように区切ったパラメータ名と値の組をセミコロンで区切って複数指定する。すなわち、以下のようなパラメータが WMS および WFS の標準パラメータに追加されることになる。

`&viewparams=p1:v1;p2:v2,p3:v3;p4:v4, ...`

ただし、p1, p2, p3, p4…は検索パラメータ名であり、v1, v2, v3, v4…は値である。

検索パラメータにセミコロンおよびコロンが含まれる場合は、バックスラッシュによりエスケープする（例：“¥;” , “¥:” ）。

検索パラメータは、以下のとおりである。省略するときは特記する場合を除き絞り込み条件に使わない。

例：addressKen の入力を省略した場合、住所の県がいかなる値のレコードもヒットする。

addressKen	住所の県
addressSikucyoson	住所の市区町村
addressCyoaza	住所の字部分
addressBanchi	住所の番地以降
fileType1	写真を検索対象とするか(true/false)
fileType2	動画を検索対象とするか(true/false)
fileType3	音声を検索対象とするか(true/false)
fileType4	文書を検索対象とするか(true/false)
fileType5	地図を検索対象とするか(true/false)
fileType6	手記・証言を検索対象とするか(true/false)
freewordData1	フリーワードで検索する場合の文字列
freewordData2	フリーワードで検索する場合の文字列
freewordData3	フリーワードで検索する場合の文字列
tags	タグの ID をカンマ区切りで
holderid	コンテンツホルダーの ID
disasterFlag	災害前後（0:災害前、1:災害後、null:災害前後不明をカンマ(¥,) 区切りで指定）
landmark	付近の目標物
latMax	緯度の最大値
latMin	緯度の最小値
lonMax	経度の最大値
lonMin	経度の最小値
contentYear1	コンテンツ取得年の最小
contentYear2	コンテンツ取得年の最大
contentMonth1	コンテンツ取得月の最小

contentMonth2	コンテンツ取得月の最大
contentDay1	コンテンツ取得日の最小
contentDay2	コンテンツ取得日の最大
contentHour1	コンテンツ取得時の最小
contentHour2	コンテンツ取得時の最大
contentMin1	コンテンツ取得分の最小
contentMin2	コンテンツ取得分の最大
contentSec1	コンテンツ取得秒の最小
contentSec2	コンテンツ取得秒の最大
sortKey	並べ替えのキー registDate:登録日時（省略時） date:コンテンツの取得日時 address:住所 title:タイトル
sortOrder	ASC:昇順(省略時)/DESC:降順
start	結果取得時のオフセット(省略時 0)
limit	結果取得件数(省略時 1000)